

## 8 . 愛・地球博で構築する I T S について

愛・地球博で構築する I T S は、以下の 4 つのシステムから構成されます。

### 1 . サポートナビゲーションシステム

来場者が、混雑する交通機関やアクセス方法を選択することのないよう、パソコンと携帯電話によるアクセス手段のプランニング支援及び携帯電話による来場途中の各交通機関の状況を提供するシステムです。

これにより、来場日時の分散、駐車場利用率の分散、アクセスルートの分散を図り、安全・円滑なアクセス移動を提供します。

### 2 . 駐車場案内システム

自家用車による来場者が、混雑した駐車場に行くことのないよう、一般道路や高速道路の主要分岐点に新規に設置する駐車場可変式案内板に駐車場の満空情報を提供するシステムです。また、この情報は V I C S を通じてカーナビゲーションシステムへも提供されます。

### 3 . バスロケーションシステム

来場者の多くが利用する P & R 駐車場、駅からのシャトルバスを円滑に運行するため、愛知県警が推進している M O C S (次ページ参照) を活用してシャトルバスの運行状況を把握すると共に、来場者に対し情報提供するシステムです。また、

M O C S 車載機を P T P S (次ページ参照) 対応することにより、特定路線においては優先走行制御を行いシャトルバスの円滑な走行を支援します。

### 4 . I T S センターシステム

来場者が、混雑した交通手段を選択することがないよう、各交通手段に関する情報やターミナル・駐車場のカメラ映像などを収集・管理し、インターネットや主要駅に設置する表示装置 ( P D P : プラズマディスプレイ ) などの各種メディアに提供するシステムです。このシステムは愛知万博 I T S の中心に位置するシステムで、他の個別システムの情報も統括的に管理します。